

地域医療構想に関する アンケート結果について

和歌山県湯浅保健所

地域医療構想に関するアンケート「2025年に向けた対応方針アンケート」 集計結果（有田保健医療圏構想区域）

実施期間：令和4年4月～5月
対象医療機関：一般病床又は療養病床を有する医療機関（刑事施設等の中に設けられた医療機関は除く） 7 医療機関
回答数：7 医療機関

No.1 各医療機関が目指す今後の役割・方向性

- 【A】救急拠点型（重症患者の救急受入れ、高度・専門医療など）
- 【B】救急拠点型（年間100件以上の入院を要する救急患者受入れ）
- 【C】地域密着型（軽症患者の救急受入れ、急性期病院からの転院受入れ、在宅復帰へ向けた医療など）
- 【D】療養病床を有する医療機関
- 【E】特殊な医療機能に特化した医療機関（産科、精神科、障害者医療など）

今後の 役割・方向性	医療機関名	<参考> 病床数（2021年7月1日現在）					
		高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計
【A】救急拠点型							0
【B】救急拠点型	済生会有田病院		104	80			184
【C】地域密着型	有田市立病院		54	99			153
	西岡病院		32	28	60		120
	有田南病院			26	45		71
【D】療養病床を有する	桜ヶ丘病院				99		99
	土屋クリニック				19		19
【E】特殊な医療機能	橋本胃腸肛門外科		19				19
	有田圏域 計	0	209	233	223	0	665

【出典】病床数は令和3年度病床機能報告より。一般病床・療養病床のみ。

No. 2 2025年の病床機能と病床数の見込み

医療機能	2021年 (病床機能報告)	2025年 見込	2025年 (地域医療構想)	乖離 (▲は不足数)
高度急性期				
急性期	209	199	146	53
回復期	233	233	148	85
慢性期	223	223	201	22
有田圏域 計	665	655	495	160

No. 3 病床機能分化・連携に向けた取組状況

	医療機関数
① 病床機能・病床数の見直しを実施済	2
② 病床機能・病床数の見直しを実施する予定	2
③ 複数医療機関による統廃合を検討中	
④ 地域医療連携推進法人の設立を検討中	
⑤ 検討の結果、現行の病床機能や役割から見直す必要はない	4
⑥ その他	1

地域医療構想にかかる具体的対応方針の今後の進め方について

(1) 再度、今後の方針についてアンケートを実施

質問項目（案）

- ・ 今後担う予定の役割
- ・ 2025年における機能別の病床数 など

アンケートの結果は、医療機関ごとの病床数も含め全項目を次回調整会議でお示しする予定

(2) アンケートの結果を受け、以下の医療機関から対応方針を確認

対象機関と確認時期

- ・ 地域医療構想を策定した平成28年5月以降で不足する医療機能への転換、病床の廃止を行った医療機関、又は今後の計画が具体的に決まっていますと発表できる医療機関
- ・ 次回（令和5年2月～3月開催予定）の調整会議で確認

(3) (2) 以外の医療機関

対象機関と確認時期

- ・ 平成28年5月以降で不足する医療機能への転換や病床の廃止を行っておらず、今後も現状維持を予定する医療機関（今後の対応について検討はしているものの、具体的な計画がない医療機関も含む）
- ・ 来年の夏（令和5年7月～8月予定）の調整会議で説明していただいた上で確認

注）公立病院は、厚生労働省医政局長通知（R4.3.24付け）に基づき「経営強化プラン」を策定後に協議する